



©2004 OAKLEY, INC. ONE ICON FOOTHILL RANCH CA 92610 WWW.OAKLEY.COM 70N810 8/04 REV. A

OAKLEY THUMP[™] MANUAL



目次

はじめに	156
OAKLEY THUMP™を設定して音楽を再生する	157-159
音楽ファイルの対応フォーマット	160
様々なファイルの保存	161
バッテリーを充電する	162
アクセサリ	163
トラブルシューティング	164-165
安全なお取り扱いについて	166-168
クリーニング	169
製品仕様	170-172
サービスとサポート	173-176
コミュニケーション・レギュレーション・ インフォメーションについて	243-245

はじめに

OAKLEY THUMP™ではコンピュータから転送したMP3、WMA、およびWAVファイルで、どこにいても自由に音楽を聴くことができます。また、OAKLEY THUMPはあらゆる種類の大切なデータファイルのバックアップを取り、コンピュータからコンピュータへと転送することができます。

OAKLEY THUMPは、デジタルミュージックプレイヤーとOAKLEYが世界に誇るアイウェア光学テクノロジーとの融合です。後方まで眼を包み込むラップアラウンドレンズが太陽光線、風および側面からの衝撃から眼をしっかり保護し、特許レンズテクノロジーXYZ Optics®があらゆる角度からの歪みを最小限に抑え、鮮明な視界を提供します。軽量のOMatter®フレーム素材は常に快適なかけ心地を約束。フリップアップ式レンズには、UVA、UVB、UVC、および有害な青色光線を100%ブロックするPlutonite®素材を採用しています。

システム条件

OAKLEY THUMPには、次のコンポーネントが付属されています。



OAKLEY THUMPをMicrosoft Windowsのコンピュータ環境で使用するには、以下のバージョンのOSが必要です。

- Windows XP、Windows 2000 または Windows ME。Windows 98SE をお使いの場合は、www.oakley.com/thump から USB Mass Storage Device Driver をダウンロードして下さい。ご不明な場合はオークリージャパンカスタマーサービス（平日9:30～18:00 TEL：0120-009-146）までお問い合わせ下さい。

他の国の連絡先につきましては本書の巻末をご参照下さい。

（*なおWindows NTには対応しておりませんのでご注意ください。）

- USB 2.0、または USB 1.1 接続ポート

OAKLEY THUMPをMacintosh®のコンピュータ環境で使用するには、以下のバージョンのOSが必要です。

- Mac OS 9.2.2、Mac OS 10.1.5、Mac OS 10.2、または Mac OS 10.3
- USB 2.0、または USB 1.1 接続ポート

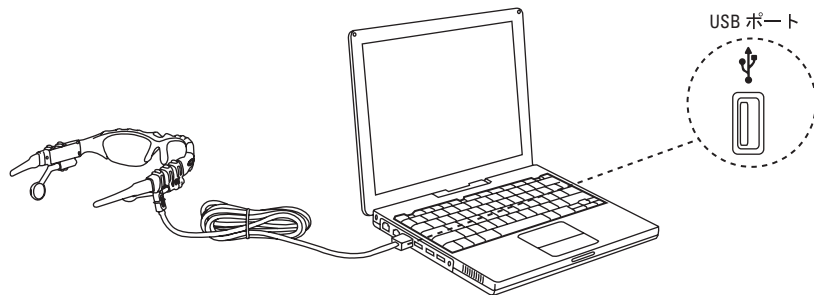
OAKLEY THUMPを設定して音楽を再生する

OAKLEY THUMPの初期設定をするには、まず最初にバッテリーを充電します。バッテリーは、1時間で約80%充電されますが、3時間のフル充電をお勧めいたします。次に、OAKLEY THUMPをコンピュータに接続した状態で、音楽ファイルをお使いのコンピュータのハードドライブからOAKLEY THUMPドライブのアイコンまたはフォルダにドラッグアンドドロップします。OAKLEY THUMPではMP3、WMAとWAVフォーマットの音楽ファイルの再生が可能です。

ステップ 1: バッテリーの充電

OAKLEY THUMPはUSBケーブルとコンピュータのUSBポートに接続すると、コンピュータ経由で内蔵バッテリーを充電します。（充電は別売オプションのワールドウォールチャージャー、または車用バッテリーチャージャーでも行えます。詳しくは、『アクセサリカード』をご参照下さい。）

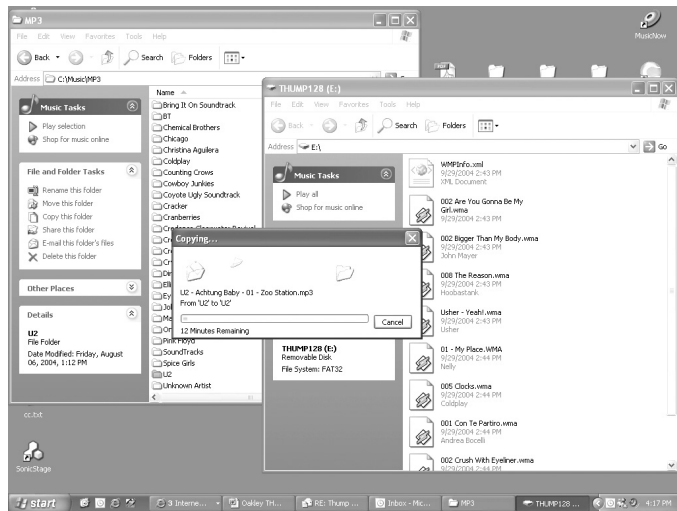
USBケーブルはOAKLEY THUMPの右ブームスピーカー後方に接続します。イヤホンエクステンダを前方に押し出し、Mini-B USB ポートの保護カバーを外して、USBケーブルをポートに差し込みます。その際、プラグをまっすぐに差し込むようご注意ください。プラグが入らない場合は無理に差し込まず、表裏をご確認の上、再度お試しください。OAKLEY THUMPに同梱されたUSBケーブル以外は使用しないで下さい。また、コンピュータの接続ポートをご確認の上ご使用下さい。



ステップ 2: 音楽ファイルの転送

USB ケーブルで OAKLEY THUMP とコンピュータを接続します。Windows エクスプローラ上で、OAKLEY THUMP は、リムーバブルディスクドライブとして表示されます。[リムーバブルディスク]、[THUMP 256]、または [THUMP 512] と表示されるディスクドライブをダブルクリックすると、OAKLEY THUMP メモリにあらかじめロードされている曲が表示されます。 ※ご使用の OS により、表示方法は異なる場合がございます。

現在コンピュータのハードドライブに保存されている MP3、WMA、または WAV 音楽ファイルのフォルダを開きます。(CD の音楽を圧縮ファイルフォーマットに変換する方法については、本書の『音楽を CD から転送する』P.160 をご参照下さい。)ここで、ファイルをハードドライブのフォルダから OAKLEY THUMP フォルダウィンドウにドラッグアンドドロップします。曲は、ドラッグアンドドロップした順番で再生されますが、ランダムでも再生可能です。詳細については、『クイックリファレンス』をご参照下さい。



ステップ 3: 「EJECT/取り外し」機能による OAKLEY THUMP の取り外し

コンピュータ上では、OAKLEY THUMP はリムーバブルディスクとして認識されますので、コンピュータとの接続を外す際には、ソフトウェアのコマンドを使ってコンピュータから OAKLEY THUMP を「Eject/取り外し」して下さい。OAKLEY THUMP をソフトウェアのコマンドに従って取り出さずに USB ケーブルを外すと、データが失われる恐れがありますのでご注意ください。

- Windows の場合:** Windows のタスクバー(通常の場合、画面右下に表示される小さいアイコンのバー)の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコン(🔌)をダブルクリックします。接続されているデバイスのリストが表示されます。リストから OAKLEY THUMP を選択し、「Stop/停止」ボタンをクリックします。「Close/閉じる」ボタンをクリックして、終了します。
- Macintosh の場合:** [Finder] に移動し、「File/ファイル」 (OS 9 では「Special/特別」) をクリックし、[OAKLEY THUMP] を取り外します。次の方法もあります: Mac デスクトップで [OAKLEY THUMP] アイコンをクリックし、「Dock」の「Eject/取り外し」アイコンにドラッグします (OS 9 では、デスクトップの「Trash/ごみ箱」アイコンにドラッグします)。

ステップ 4: 音楽の再生

OAKLEY THUMP をコンピュータ上で正しく「Eject/取り外し」をした後に、USB ケーブルを外します。耳の位置に合わせて、イヤホンのエクステンダを調節します。イヤホンは内外に回転し、それぞれのイヤホンは前後に移動する伸縮ブーム上にマウントされています。パワーオンの音が聞こえるまで「再生/一時停止」ボタンを押し続けます。OAKLEY THUMP に保存されている 1 曲目が再生されます。操作方法の詳細については、『クイックリファレンス』をご参照下さい。

音楽ファイルの対応フォーマット

OAKLEY THUMPは複数のファイルフォーマットに対応します。MP3およびWMAはWAV ファイルフォーマットよりも圧縮されるため、これらのフォーマットを使用するとさらに多くの曲を内部メモリに保存できます。

- ・ MP3 (最高320 kbps)
- ・ MP3 Variable Bit Rate (VBR可変ビットレート)
- ・ WMA DRM
- ・ WAV

CDから音楽を転送する

音楽CDからOAKLEY THUMPに曲を転送するには、まずCDの音楽を対応ファイルフォーマットの1つに変換する必要があります。CDバーナーをお持ちの場合、バーナー付属ソフトウェアに変換機能が含まれているケースがあります。その他、ファイルを変換する第3機関の無料音楽再生プログラムが数多く存在しますので、これらにつきましてはインターネットでご確認下さい。また、プログラムが既にお使いのコンピュータにインストールされている場合がありますので、コンピュータのメニューからヘルプを選択して、[ファイル変換]、[MP3]、[WMA]、または[rip]などのCDを再生するメディアプログラムを検索して下さい。ファイル変換後は、前述の手順に従い、音楽ファイルをOAKLEY THUMPに転送します。

警告：本製品は個人使用を目的としています。著作権で保護された媒体を許可なく記録、またはコピーすることは、第3者の権利を侵害することになり、著作権法に違反することになりますので、ご遠慮下さい。

様々なファイルの保存

OAKLEY THUMPは、音楽ファイルとデータファイルを同時に保存できます。OAKLEY THUMP で大切なファイルのバックアップを取り、USB接続ポートのあるコンピュータにデータを転送することができます。

データファイルをOAKLEY THUMPに保存するには

様々なフォーマットのデータファイルを保存するには、音楽ファイルの転送と同様に、簡単にドラッグアンドドロップでデータファイルの移動ができます。ファイルは、OAKLEY THUMP の256 / 512 MBのメモリに保存されます。OAKLEY THUMPに保存されたファイルをコンピュータに転送するには、まずOAKLEY THUMPをコンピュータに接続し、保存されたファイルをOAKLEY THUMPフォルダのウィンドウからコンピュータのデスクトップ画面または別のフォルダのウィンドウにドラッグアンドドロップします。データ転送後にOAKLEY THUMPをコンピュータから外す際には、本書の『「Eject/ 取り外し」機能によるOAKLEY THUMPの取り外し』P.159 の手順に従って操作を行って下さい。

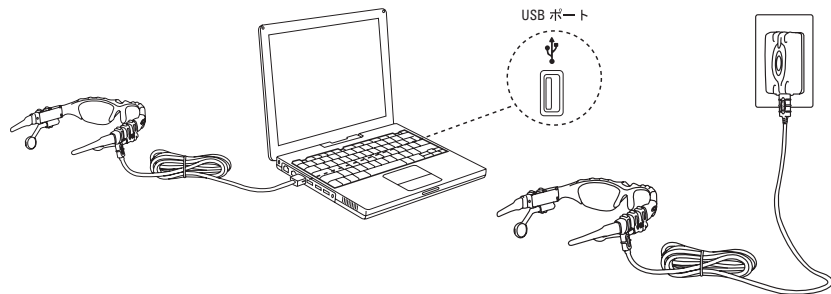
バッテリーを充電する

内蔵リチウムバッテリーの稼働寿命は音量、外気温、音楽ファイルのフォーマットなど、多くの要因に左右されますが、最長連続約6時間の再生が可能です。しばらくの間 OAKLEY THUMP を使用しなかった場合にはバッテリー放電のため、再度充電が必要になることがあります。またバッテリーの残量が30%以下になると、右イヤーステムの内側にあるインジケータライトが点滅し、更に残量が少なくなるとローバッテリーの警告音がOAKLEY THUMP 起動時と音楽再生中に聞こえます。

OAKLEY THUMP 内蔵バッテリーの充電は、お使いのコンピュータ、ワールドウォールチャージャー、または車用バッテリーチャージャーに接続して行って下さい。（ワールドウォールチャージャー、車用バッテリーチャージャーは別売オプションです。）

- ・コンピュータで充電するには、コンピュータを起動する必要があります。スリープまたはサスペンドモードでは充電ができませんのでご注意下さい。
- ・ワールドウォールチャージャーで充電する場合は、コンセントに問題がないかをご確認の上、ご使用下さい。

OAKLEY THUMP のバッテリーは、1時間で約80%充電されますが、3時間かけてのフル充電をお勧めいたします。バッテリーが完全に充電されると、OAKLEY THUMP 本体のインジケータライトが点滅から点灯に変わります。



アクセサリ

OAKLEY THUMP 専用アクセサリをご希望の場合はオークリージャパンカスタマーサービス（平日9:30～18:00 TEL: 0120-009-146）までお問い合わせください。

- ・ OAKLEY 車用バッテリーチャージャー
- ・ OAKLEY ワールドウォールチャージャー
- ・ OAKLEY USB ケーブル
- ・ OAKLEY THUMP ソフトボルト
- ・ OAKLEY THUMP ソフトボックス

OAKLEY THUMP 関連アクセサリの最新リストは www.oakley.com/thump にてご覧いただけます。

警告: OAKLEY 社製の純正アクセサリ製品のみをご使用下さい。他社製品の併用は、感電や怪我などの危険を引き起こす恐れがありますのでご遠慮下さい。その場合には、メーカー保証は無効になりますのでご注意下さい。

トラブルシューティング

OAKLEY THUMPをリセットする

通常OAKLEY THUMPをリセットすることで、ほとんどの問題は解消されます。

- ・リセットするには、「再生/一時停止」ボタンと「前の曲/巻き戻し」ボタンを同時に押します。リセットすることにより、OAKLEY THUMPのメモリに保存されている曲やファイルが削除されることはありません。
- ・リセットが実行できない場合は、内蔵ソフトウェアを復元する必要がある場合があります。本書の『ソフトウェアの復元とアップデート』P.165をご参照下さい。

OAKLEY THUMPの電源が入らない場合

- ・必ずパワーオンの音が聞こえるまで「再生/一時停止」ボタンを押し続けてください。
- ・バッテリーが切れている可能性があります。OAKLEY THUMPをお使いのコンピュータ、またはオプションの充電器に接続し、充電して下さい。（オプションのワールドウォールチャージャーをご使用の際は、必ず充電器をコンセントに接続してください。）3時間のフル充電をお勧めいたします。
- ・「再生/一時停止」ボタンと「前の曲/巻き戻し」ボタンを同時に押し続け、OAKLEY THUMPをリセットします。
- ・リセットできない場合は、内蔵のソフトウェアを復元する必要があります。本書の『ソフトウェアの復元とアップデート』P.165をご参照下さい。

OAKLEY THUMPで音楽が再生されない場合

- ・音量が正しく調節されているかをご確認下さい。
- ・バッテリーが充電されていることを確認します。OAKLEY THUMPをお使いのコンピュータ、またはオプションの充電器に接続します。バッテリーがフル充電されている場合には、OAKLEY THUMPのインジケータライトは、点滅せずに点灯したままの状態になります。
- ・OAKLEY THUMPのメモリ内に音楽ファイルが保存されているかを確認します。OAKLEY THUMPをお使いのコンピュータに接続し、OAKLEY THUMPのフォルダを開きます。コンピュータはこのフォルダをリムーバブルドライブとして認識します。（詳細については、『OAKLEY THUMPを設定して音楽を再生する』P.157をご参照下さい。）

- ・OAKLEY THUMPに正しいフォーマットで音楽ファイルが保存されていることを確認します。OAKLEY THUMPではMP3、WMAおよびWAVファイルフォーマットのみを再生します。現在、その他の音楽ファイルのフォーマットは再生できませんのでご注意下さい。

曲が異なる音量レベルで再生される場合

- ・録音された音楽（もとはアナログで録音されたWAVファイルまたは圧縮ファイル）は、他の曲よりも音量が高く、あるいは低く聴こえる場合があります。WAV ファイルを録音する、またはアナログファイルをデジタルフォーマットに変換する際には、他の曲の音量レベルに合わせるようにご注意の上、ボリュームを調節して下さい。

ソフトウェアの復元とアップデート

OAKLEY では、パフォーマンスの向上と機能の追加のため、定期的に OAKLEY THUMPソフトウェアをアップデートします。OAKLEY THUMPソフトウェアの復元またはアップデートを行うことによりパフォーマンスのアップグレードが可能となります。

- ・復元を選択すると、OAKLEY THUMPに保存されたすべての曲およびデータファイルは、内蔵ソフトウェアが復元される際に削除されます。
- ・アップデートを選択すると、ソフトウェアは新しくアップデートされた機能のみが追加され、OAKLEY THUMPに保存された曲およびデータファイルに影響はありません。

最新のソフトウェアは www.oakley.com/thump にてダウンロードが可能となっております。本件に関してのご質問は オークリージャパンカスタマーサービス（平日 9:30～18:00 TEL: 0120-009-146）までご連絡下さい。他の国の連絡先につきましては本書の巻末をご参照下さい。

安全なお取り扱いについて

安全にお楽しみいただく為の注意点

警告:自動車、オートバイ、船舶など、乗り物を運転しながらのOAKLEY THUMP™のご使用は大変危険です。その他、本製品の再生により危険を引き起こす恐れのあるアクティビティや作業を行う場合は、耳からブームスピーカーを外すか電源をオフにしてご使用下さい。

聴力障害の発生を防止する

警告:大音量でのヘッドフォンのご使用は、聴覚を損なうまたは支障をきたす恐れがあります。耳鳴りがする場合は、音量を下げるかOAKLEY THUMPの使用を中止して下さい。大音量での再生を続けていると、耳がその音量に慣れ、聴覚が損なわれる可能性があります。また聴覚に異変を感じた際は、最寄りの病院での受診をお勧めします。このような危険を避けるためにも、OAKLEY THUMPは安全な音量レベルでお楽しみ下さい。

水気のある場所での使用を避ける

警告:水中や水気のある場所、湿気の多い場所でのOAKLEY THUMPのご使用は、感電や怪我を引き起こす可能性がありますのでご遠慮下さい。OAKLEY THUMPのフレームは防水仕様ではありません。

- ・水泳または入浴中のOAKLEY THUMPのご使用はご遠慮下さい。
- ・OAKLEY THUMPを直接雨や雪にさらさないようにご注意ください。
- ・OAKLEY THUMPに飲食物をこぼさないようにご注意ください。食べ物や液体をこぼしてしまった場合は、必ずUSBケーブルと電源アダプタを取り外してから清掃し、完全に乾いてからご使用下さい。

分解しない

警告:OAKLEY THUMPやオプションの電源アダプタを開けたり、分解したりしないで下さい。不当な分解は、感電や怪我、破損や故障を引き起こす恐れがありますのでご遠慮下さい。本体内部には、お客様が再利用や修理できるパーツは使われておりません。オークリーカスタマーサービス以外での不当な分解・修理・改造の場合は、メーカー保証の対象外となりますのでご注意ください。

バッテリー

OAKLEY THUMPに内蔵されているバッテリーを取り外さないで下さい。本体及びバッテリーを廃棄する際には、お住まいの廃棄処理基準に従って下さい。

アイウェアの適切な使用

警告:OAKLEY THUMPは硬い物体との衝突において、全ての損傷や傷害からユーザーを保護するようには設計されていません。またレンズがフレームに正しく取り付けられているかどうかをご確認の上、ご使用下さい。濃い色のレンズを使用しての夜間の運転は危険ですのでお止めください。本サングラスでの、太陽光線や人工的光源の直視、作業用保護を目的としてのご使用はご遠慮下さい。

使用場所

爆発物、または危険物の近くでのOAKLEY THUMPのご使用は危険を伴う恐れがありますのでご遠慮下さい。飛行機にご搭乗の際は航空会社の手順と規則に従い、指示のあった場合にはOAKLEY THUMPの電源をお切り下さい。

温度

- ・ -10°C / 14°F 未満、または 45°C / 113°F を超える温度での OAKLEY THUMP の保管、またはご使用はなさらないで下さい。
- ・ 乗用車の車内は上記の温度を超える場合がございますので、OAKLEY THUMP を車内に放置しないようにご注意ください。
- ・ OAKLEY THUMP を直射日光の当たる場所で保管しないで下さい。
- ・ フル充電した OAKLEY THUMP を高温環境で保管すると、バッテリーの寿命が低減する可能性があります。
- ・ 低温環境では、バッテリーの寿命が一時的に短くなる可能性があります。

磁気

ステレオのスピーカーおよびテレビのブラウン管周辺等の強い磁場に OAKLEY THUMP を放置しないで下さい。

衝撃

OAKLEY THUMP に過剰な力または衝撃を与えないで下さい。OAKLEY THUMP を落とさないようにご注意ください。

USBコネクタとポート

USB ケーブル接続の際は、まず初めにコネクタのサイズと形状がポートに合っているかをご確認下さい。コネクタを無理にポートに差し込まないで下さい。万一入らない場合は、コネクタの表裏をご確認の上、再度お試しください。OAKLEY THUMP 付属の USB ケーブルには Mini-B プラグが付いています。OAKLEY THUMP 本体側のポートはスタンダードサイズの USB ケーブルではなく Mini-B プラグサイズの為、ご注意ください。

クリーニング

レンズの汚れを落とすには、OAKLEY THUMP に同梱されているマイクロクリアバッグまたは柔らかい綿の布をご用意下さい。最初にレンズの表面を布で軽く拭いて、レンズに傷をつける可能性のある埃や粒子を取り除きます。次に布の汚れていない部分でレンズをやさしく拭いて下さい。

OAKLEY THUMP のクリーニングの際には、次の点にご注意下さい。

- ・ フレームは防水仕様ではありませんので、湿気や水分が電気回路を損傷する恐れがあります。フレームを洗浄したり、水に浸さないで下さい。フレームは常に乾燥した状態を保つようにして下さい。
- ・ クリーニングの際は、必ず OAKLEY THUMP を USB ケーブルから外して下さい。
- ・ 石鹼、洗浄剤、アンモニア、アルカリ性の洗剤、研磨剤、揮発性の高いクリーナー、または溶剤でレンズのクリーニングをしないで下さい。これらは、レンズの硬化やコーティングを傷めたり、フレームに染み込む可能性があり、電気回路を損傷する原因になることがあります。
- ・ レンズに傷がついた場合は、視界を妨げ視覚を損なう可能性がありますので、レンズの交換をお勧めいたします。詳しくは弊社カスタマーサービスまでお問い合わせ下さい。

製品仕様

モデル.....	OAKLEY THUMP™ 256MB / OAKLEY THUMP™ 512MB
再生フォーマット.....	.MP3(最大 320 kbps)/WMA (最大 192 kbps)/WAV
メモリ.....	256MBまたは512MB(モデルに応じて)
ファイル転送速度.....	最大 1.4MB / s
SNR (信号対雑音比).....	～ 90 dB
THD.....	< 0.1%
周波数特性.....	20Hz – 20,000Hz
イヤホンの出力 (L+R).....	20mW (通常)/ 40mW(最大)
バッテリータイプ.....	内蔵リチウムイオンポリマー電池 / 3.7V、150mAh
最大入力.....	5VDC、150mA
バッテリー稼働時間.....	最大連続再生時間6時間*
充電時間.....	約3時間 (1時間で約80%の充電)
ファームウェア.....	http://www.oakley.com/thump/ へのアクセスでアップグレード可能
インターフェイス.....	USB 2.0およびUSB 1.1

*バッテリーの寿命は、音量レベル、およびオーディオ フォーマットやその他の要素次第で変わってきます。

地球上で最高のプロテクションを誇るアイウェア

紫外線と有害な青色光を 100% カットし、アメリカ工業規格 ANSI Z87.1 の厳しい基準を遥かに上回る、独自に開発された Plutonite® レンズを使用できるのはオークリーだけです。XYZ Optics® レンズテクノロジーを採用し、あらゆる角度からの歪みを最小限に抑え、限りなく裸眼に近い鮮明な視界を約束します。

全てのオークリーサングラスはANSI Z80.3 および EN 1836 規格をクリアし、欧州共同体のEC指令案89/686/ECCに基づいています。製品をご使用前に必ず説明書をお読みになり、製品の取扱いや使用に関する注意点をご理解頂いた上でご使用下さい。

OAKLEY THUMPのレンズはカラーにより可視光線透過率が 9% ～ 12% までとなっており、これらは ANSI Z80.3 及び EN 1836 規格に基づいたデータを基準にしています。Iridium® レンズは 12ミクロンのイリジウムコーティングが施された Plutonite® 製レンズで、あらゆる天候において光透過性と色認知性のバランスを保ち、光のギラつきを効果的に抑えてくれます。

お取扱いについて

アイウェアの保管およびレンズ拭きには付属のマイクロクリアバッグをご使用下さい。特別なポリエステル繊維製のため静電気を防止し、汚れを拭き取り、High Definition Optics® (HD0®) レンズの優れた光学品質を維持します。その他の洗浄液やレンズのくもり止め、揮発性の高いクリーナー等は、レンズの硬化やひび割れの原因となりかねませんので、絶対に使用しないで下さい。またマイクロクリアバッグは定期的に手洗いと自然乾燥による洗濯をして下さい。

レンズ可視透過率

ブロンズ BRONZE Protection Index: 2	22%	ゴールドイリジウムボラライズド(偏光) GOLD IRIDIUM® POLARIZED Protection Index: 3	9%
ブラックイリジウム BLACK IRIDIUM® Protection Index: 3	10%	ブラックイリジウムボラライズド(偏光) BLACK IRIDIUM® POLARIZED Protection Index: 3	9%

サングラスのレンズカラーはパッケージに記載されています。それぞれの可視光線透過率および Protection Index は上記の通りです。

- Protection Index (Pr EN1836 規格準拠)
- Index 0：室内～弱い太陽光線用
- Index 1：弱い～平均的な太陽光線用
- Index 2：平均的な太陽光線用
- Index 3：強い太陽光線用

サービスとサポート

万一、OAKLEY THUMP™ が正しく作動しないなど故障と思われる場合は、本書『トラブルシューティング』P.164 で内容をご確認の上、インストラクションに従って操作を行って下さい。オークリーオフィシャルウェブサイト www.oakley.com/thump でも英語による最新のサポート情報をご確認いただけます。前述の方法でも正しく作動しない場合は、以下の手順に沿って保証請求を行って下さい。

限定製品保証

本製品は製造上の欠陥に限りご購入日より1年間の保証がついています。また保証はオークリー正規販売店でのご購入が証明される場合のみとなりますので、必ずレシートまたは領収書を保管しておいて下さい。万一、商品に欠陥があり、かつ有効な請求が保証期間内になされた場合、オークリーの判断により、当該商品を新品あるいは再生部品を使用して無償にて修理もしくは新品の製品と交換します。なお、レンズの傷は保証対象外となります。製品あるいは部品が修理、または交換された場合、新しい製品または部品はお客様の所有となり、交換された製品や部品はオークリーの所有となるものとします。

例外および制限

本保証は、以下のいかなる場合においても保証の適用はされません：

- 1) 保証期限切れの場合
- 2) オークリー正規販売店にてご購入されていない場合
- 3) オークリーカスタマーサービス以外での修理や分解またはその試みがあったとされる場合
- 4) 通常の継続使用による磨耗の場合
- 5) 火災、地震、洪水またはその他天災による故障の場合
- 6) 分解、または改造による故障の場合
- 7) 事故、放置、水没、または湿気による損傷、誤使用による故障の場合
- 8) オークリーへの輸送中に起きた故障の場合

オークリーはOAKLEY THUMP 製品に付属の全てのメディアに含まれるプログラム、データ、情報の損傷、または損失についての一切の責任を負いません。本限定保証は、プログラム、データあるいはいかなる情報についての回復あるいは再インストールについてを含むものではありません。なお、OAKLEY THUMP 製品の修理をご希望の場合は、オークリー保証サービスへお出しになる前に、必ずお客様の責任の下で全てのデータのバックアップを行い、修理後の全てのデータの復元もご自身で行って下さい。

ここに示した本限定保証およびその故障に対する対処方法は唯一の保証であり、口頭あるいは書面、また明示あるいは黙示を問わず、その他の保証、救済、条件について代わるものです。オークリーは、特定目的に対する適合性の黙示保証を含む、その他の明示および黙示保証を一切認めません。お客様による保証違反の唯一の法的救済は、オークリーの判断によって行われる製品の修理または交換のみとなります。

法によって最大限認められる範囲内において、保証や条件違反あるいはいかなる法的理論に基づいてもオークリーは直接、特別、間接、結果的責任を負担しないものとし、これにはオークリー製品に保存・使用されたいかなるプログラムあるいはデータを回復あるいは再生する費用を含むものとし、製品に蓄積されたデータの秘密を保持できないことも含みます。

保証請求に関するお問い合わせ

日本国内での保証 対応をご希望の場合はオークリージャパンカスタマーサービス（平日 9:30 ～ 18:00 TEL : 0120-009-146）までお問い合わせ下さい。米国の場合は、オークリー本社カスタマーサービス TEL : 1-800-403-7449 ）へ、それ以外の国での保証に関しては、各国オークリー支社へお問い合わせ下さい。

オークリー支社 お問い合わせ先
オークリー支社

OAKLEY AFRICA +27 41 501 0200	OAKLEY GMBH +49 89 99650 4100
OAKLEY BRASIL +55 11 3038 9999	OAKLEY JAPAN 0120 009 146
OAKLEY CANADA 800 448 9714	OAKLEY MEXICO +52 5 247 0310
OAKLEY EUROPE BENELUX, FRANCE, ITALIA, SCANDINAVIA 00 800 62 55 39 00	OAKLEY SOUTH PACIFIC +61 3 5225 4100
ESPAÑA 900 953 398	OAKLEY UK LTD. +44 1462 475 400
PORTUGAL 800 833 121	
SVERIGE 020 79 1037	

©2004 Oakley, Inc. Oakley、Ellipse ロゴ、Fingerprint Icon ロゴ、O Matter、Plutonite、Microclear、Oakley Thump、および XYZ Optics は、米国、およびその他の国において Oakley, Inc. の商標、または登録商標です。Microsoft、Windows、Windows OS、Windows Media および WMA は米国、およびその他の国における Microsoft Corporation, Inc. の商標、または登録商標です。Macintosh、Mac、Mac OS、および iTunes は、米国、およびその他の国における Apple Computer, Inc. の商標、または登録商標です。USB-IF のロゴは、米国、およびその他の国における Universal Serial Bus Implementers Forum, Inc. の商標です。Sigmatel は、米国、およびその他の国における Sigmatel Corporation の登録商標です。その他、記載されている会社名、商品名は、全てそれぞれの所有者の商標、または登録商標であり、そのように認定されています。

U.S.: 5648832 5969789 6010218 5689323 616827B1 5054902 AU: 715443 716474 CH: 96192826.3 MX: 196002 194312 NZ: 323840 324184
U.S. and international patents pending. (米国および国際特許申請中)

U.S. - FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION (FCC)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
1. This device may not cause harmful interference, and
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.



CAUTION: Changes or modification to this product not authorized by Oakley, Inc could void your authority to operate the product.

This product was tested for EMC compliance under conditions that included the use of Oakley peripheral devices and Oakley shielded cables and connectors between system components. It is important that you use Oakley peripheral devices and shielded cables and connectors between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, television sets, and other electronics devices. You can obtain Oakley peripheral devices and the proper shielded cables and connectors through Oakley Authorized Reseller.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna
- Increase the separation between the equipment and receiver
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help

CANADA

This device complies under Industry Canada Guidelines.

Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference, and
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Ce matériel est conforme selon les directives des Industries Canadiennes.

Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes:

1. Le matériel ne peut être source d'interférences et
2. Doit accepter toutes les interférences reçues, y compris celles pouvant provoquer un fonctionnement indésirable.

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

EUROPE**JAPAN****AUSTRALIA****TAIWAN**

R31848

KOREA**MEXICO**